

## 【プログラム】

■■受付 場所：本館 2階 ■■

■受付開始 9：00～

■■オープニング・ワークショップ■■ 場所 本館 2階 1253教室

9：30～10：30

「ここが知りたい！つながりたい！研究活動」

■■自由研究報告 場所 本館 3階 1303教室～1308教室■■

■自由研究報告 10：45～12：25

---

第1分科会 場所 本館 3階 1303教室

---

10：45～11：15

- ①【研究報告部門】児童養護施設におけるライフストーリーワークの可能性と課題  
—子どもの貧困と連鎖解消の糸口として—  
日本大学法学部公共政策学科 山村 りつ

11：15～11：45

- ②【研究報告部門】知的障害児福祉は何を担ってきたのか  
—措置委託の歴史的検討を通して—  
一橋大学大学院博士後期課程3年 原田 玄機

11：45～12：15

- ③【研究報告部門】少年院における社会復帰支援の取り組みと課題  
—X女子少年院におけるインタビュー調査から—  
日本大学 仲野 由佳理

■座長：林 浩康氏（日本女子大学）

---

第2分科会 場所 本館 3階 1304教室

---

10:45～11:15

①【研究報告部門】

地方自治体における医療的ケア児施策の展開方策  
—政令指定都市の実態調査を踏まえて—

川崎市健康福祉局企画課／立教大学大学院博士後期課程2年 竹田 幹雄

11:15～11:45

②【研究報告部門】

貧困家庭の子ども支援のスクールソーシャルワーク  
—東京都内のインタビューからの実践モデル仮説—

日本社会事業大学 内田 宏明

11:45～12:05

③【実践報告部門】

市町村スクールソーシャルワーカーの現状と課題  
A市での実践をとおして

佐野日本大学短期大学 岩田 健

■座長：田嶋 英行氏（文京学院大学）

---

第3分科会 場所 本館 3階 1305教室

---

10:45～11:15

①【研究報告部門】

成年後見制度と意思決定支援の社会デザイン研究  
—社会モデルの変革に向けて—

日本大学大学院法学研究科研究生・立教大学社会デザイン研究所研究員  
櫻井 幸男

11:15～11:45

②【研究報告部門】

日常生活自立支援事業契約能力判定の在り方  
—カナダBC州代理契約法に学ぶ—

介護保険学び舎 越川 文雄

11:45～12:05

③【萌芽的研究報告部門】

児童福祉法第2条の「最善の利益」についての研究  
“interest” と “stimulus” との関係を中心として  
神奈川県立保健福祉大学 新保 幸男

■座長：岡田 哲郎氏（立教大学）

---

第4分科会 場所 本館 3階 1306教室

---

10:45～11:15

①【研究報告部門】

自立支援センターの利用実態を通してみる支援課題に関する考察  
—センターPの再利用者に着目して—

武蔵野大学人間科学部社会福祉学科／首都大学東京大学院博士後期課程3年

櫻井 真一

11:15～11:45

②【研究報告部門】

知的障害者グループホームの担い手の専門性  
—信楽の民間下宿における世話人の専門的背景の分析を通して—  
立教大学 角田 慰子

11:45～12:05

③【萌芽的研究報告部門】

知的障がい者のきょうだいで対人援助職に従事する人の人生径路  
—当事者へのインタビュー調査から—

東洋大学大学院 博士後期課程3年 上野 順子

■座長：大島 巖氏（日本社会事業大学）

10:45～11:15

①【研究報告部門】

中国における農村留守児童の創出過程の分析  
—内モンゴルの調査から—  
東洋大学大学院博士後期課程2年 麗麗

11:15～11:45

②【研究報告部門】

ライフコース視点から母子世帯の就業支援の効果に関する一考察  
北海道大学大学院博士後期課程1年 張思銘

11:45～12:05

③【萌芽的研究報告部門】

保育所におけるソーシャルワーク実践の可能性  
—保育ソーシャルワークの動向と論点—  
洗足こども短期大学 飯塚 美穂子

12:05～12:25

④【萌芽的研究報告部門】

バイステックの自己決定論をめぐる研究  
—1951年論文における“stimulus”概念を中心として—  
神奈川県立保健福祉大学大学院博士前期課程1年 打越 友実

■座長：豊田 宗裕氏（聖徳大学）

10:45～11:15

①【研究報告部門】

認知症地域支援推進員における福祉系専門職の活動傾向と今後の展望  
—保健師・看護師群と三福祉士群間の比較を通して—  
認知症介護研究・研修東京センター 佐々木 幸

11:15～11:45

②【研究報告部門】

高ストレス状態にある高等教育機関の学生の抑うつ症状とその関連要因  
北海道医療大学大学院看護福祉学研究科修士課程 米田 龍大

11:45～12:05

③【実践報告部門】

認知症介護の長期化と支援方法の変化  
—認知症センター方式と心理的負担の支援—  
東京福祉大学国際交流センター特任講師 山脇 敬子

12:05～12:25

④【萌芽的研究報告部門】

12ステップ系セルフヘルプグループの行動活性化  
—ある回復者のスポンサーシップに関する”記憶”より—  
ロケットペンシル 長縄 洋司

■座長： 保正 友子氏（立正大学）

=====  
■■休憩■■

■■運営委員会■■

■■休憩

12:25～13:25

■■運営委員会（場所 本館 3階 1302教室）

12:25～13:25

=====  
■■記念講演■■

場所 本館 2階 1201教室

13:25～13:50  
=====

2017年度日本社会福祉学会奨励賞受賞者

（論文部門）

子ども虐待に伴う不本意な一時保護を経験した保護者の

「折り合い」のプロセスと構造

ー子ども虐待ソーシャルワークにおける「協働」関係の構築ー

講師 鈴木 浩之氏（神奈川県中央児童相談所 虐待対策支援課）

■■■基調講演■■■

場所 本館 2階 1201教室

14:00~14:50

「組織論の観点から社会サービス供給組織と働くことへの支援を考える」

米澤 旦氏（明治学院大学）

■■■シンポジウム■■■

場所 本館 2階 1201教室

15:00~17:00

テーマ

「働くことへの支援とその担い手の多様性を問う」

シンポジスト 米澤 旦氏（明治学院大学）

シンポジスト 村田 文世氏（日本社会事業大学）

シンポジスト 平田 智子氏（特定非営利活動法人

ユニバーサル就労ネットワークちば）

コメンテーター 金井 郁氏（埼玉大学）

コーディネーター 金 成垣氏（明治学院大学）

■■■総会・関東部会研究大会奨励賞授与式■■■ 場所 本館 2階 1201教室

17:00~17:30

■■■懇親会■■■

場所 本館 10階 大会議場

17:45~19:15